

2011年度

科目名	総合演習			コード	53064
担当教員	湯川 澄			単位数	2
配当	人社3(3311)		講時	金曜日3限	
開期	後期				
授業テーマ	子どもの発達と環境				
目的と概要	近年ますます子どもの問題がクローズアップされてきている。青少年期に現れてくる問題の多くは幼児期・少年期の発達や環境の問題にたどりつく。子どもが少年、そして青年へと成長していく過程で、社会性の発達や環境への適応力が身に付いていくかどうかは、家庭、地域、学校などの環境が大きく関与している。将来教職で、あるいは親として子どもを育てることを念頭におき、「子どもの発達とは何か」を学び、子どもをとりまく環境や、発達とその障害についても考察していく。調査やグループワークや相互発表を通してこれらの問題の認識を深める。				
成績評価法	授業に対して取り組む態度(調査・発表・共同作業)40%、レポート40%、および小テスト20%により評価する。				
テキスト	特に指定しない。				
参考書	適宜 紹介する。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	授業(本時)の概要はプリント配付するが、内容の詳細や展開については各自ノートをとる。 調査・グループワーク・発表などすすんで取り組んでほしい。				
講義計画					
第1回	オリエンテーション				総合演習の概要と進め方について
第2回	問題意識を持つ				現代の子どもについて「気になること」をあげ、話し合う。
第3回	発達についての理解①				子どもの心と体の発達についての基礎的理解 (レクチャー)
第4回	〃 ②				〃 (レクチャー)
第5回	課題・調査 (1)				テーマに関することで課題を持ち、調べる。(個人)
第6回	〃 発表 (2)				〃 3分にまとめて発表する。(個人)
第7回	〃 発表 (3)				〃 (個人)
第8回	発表の総括				個々の課題による発表のまとめ
第9回	発達についての理解③				発達段階・発達と障害等についても基礎的理解 (レクチャー)
第10回	〃 ④				特別支援教育(特に発達障害)についての理解 (レクチャー)
第11回	グループによる研究 (1)				テーマに関してグループで課題を決め、調査・研究
第12回	〃 (2)				子どもの「気になること」の課題別のグループワーク
第13回	〃 (3)				〃
第14回	〃 発表会				グループワークで研究したものをもとに相互発表
第15回	実践と事例のまとめ				テーマについての話し合いを通じ演習の成果や反省を確認し、 方策や展望を話し合う。